

事務事業評価表 平成25年度

政策 安全で快適な都市生活の充実
 施策 交通環境の充実
 基本事業 克雪による道路環境の整備

事業名 **私道除雪補助金**

[0278]

部名	建設部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	土木事務所	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>一般の通行に供されている私道</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>一般通行に供されている私道を除雪することで、市民の冬期間における道路交通を確保する。</p>
	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>一般の通行に供されている私道の除雪で、自治会が行うものについて、市が定める基準額の2分の1以内を補助する。</p>
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度実績	25年度当初
対象指標1	一般の通行に供されている私道延長	km	1.71	1.86	1.81	1.81
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	691	751	739	740
活動指標2						
成果指標1	私道除雪延長	km	1.71	1.86	1.81	1.81
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	690	751	740	740
正職員人件費 (B)		千円	403	401	401	403
総事業費 (A) + (B)		千円	1,093	1,152	1,141	1,143

費用内訳	
24年度	負担金 補助及び交付金 740千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	一般に利用されている私道について、冬期間の交通確保のため実施されている。
------------	--	---------------------	--------------------------------------

24年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
妥当である
妥当性が低い

理由
・
根拠は？

一般の交通に供されていることから、一定の助成は必要。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
貢献度ふつう
貢献度小さい
基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

冬期間の交通確保に大きく寄与する。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

あがっている
どちらかといえばあがっている
あがらない

理由
・
根拠は？

申請どおり実施している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
成果向上余地 中
成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

事業の充実により成果向上の余地大。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
ない

理由
・
根拠は？

既に助成額の見直しをした。